

野原はつたつ(一、二時間目)

詩の中の生き物たちの様子をとらえよう。

- 国語科ガイダンスプリント
- 2 詩の内容を読み取る。
- 基礎の学習 四〜六ページ

教科書十四〜十七ページを見ながら) (に入る言葉を考えましょう。

詩の内容を《ポイント》を参考にしながら読み取りましょう。

《ポイント》

季節と登場する生き物

様子

表現の特徴

「あしたこそ」教科書十四ページ

季節・() () 生き物・()

様子・新たな) (に胸をふくらませているたんぽぽの)

()の様

子

表現の特徴

・第二連 () 「とんでいこう」を強調している。

「とんでいこう」「たんぽぽわたげ」の思いが表れている。

「おれはかまきり」教科書十五ページ

季節・() () 生き物・()

様子・ひかっているぜ」「きまつてるぜ」と自分の様子に)

()かまきり

の様子

表現の特徴

・第一連と第二連がほとんど同じ音数 リズムがある。

行末の「〜ぜ」相手に対して強く) (姿を表現している。

・擬態語) (かまきりの気持ちがよく伝わる。

「あきのひ」教科書十六ページ

季節・() () 生き物・()

様子・夕暮れに) (が見た) ()の様子

表現の特徴

・ () 「くくるくると」「夕日があつという間に沈んでいく様子を表現して

る。

「いのち」教科書十七ページ

季節・() () 生き物・()

様子・けやきの木に) (が集まり、けやきが)

()を感じて

いる様子。

表現の特徴

・ () である「のくり返し 断定する表現が) (をもちがっている。

赤字と青字は重要なので、じっくり覚えましょう。

野原はつたつ(一、二時間目)

詩の中の生き物たちの様子をとりえよう。

教科書十四～十七ページを見ながら) ()に入る言葉を考えましょう。

詩の内容を《ポイント》を参考にしながら読み取りましょう。

《ポイント》	季節と登場する生き物	様子	表現の特徴
--------	------------	----	-------

「あしたこそ」教科書十四ページ

季節・春 () 生き物・たんぼぼ ()

様子・新たな () 出会い ()に胸をふくらませているたんぼぼの () わたげ ()の様子

表現の特徴

・第二連 () 倒置法 ()とんでいこう」を強調している。

「とんでいこう」に「たんぼぼわたげ」の思いが表れている。

「おれはかまきり」教科書十五ページ

季節・夏 () 生き物・かまきり ()

様子・ひかっているぜ」「きまつてるぜ」と自分の様子に) 満足している ()かまきりの様子

表現の特徴

・第一連と第二連がほとんど同じ音数 リズムがある。

・行末の「〜ぜ」相手に対して強く) アピールする (姿を表現している。

・擬態語)「どきどき」「わくわく」()かまきりの気持ちがよく伝わる。

「あきのひ」教科書十六ページ

季節・秋 () 生き物・のぎく ()

様子・夕暮れに) のぎく ()が見た) 夕日 ()の様子

表現の特徴

・擬態語 「くくるくると」夕日があつという間に沈んでいく様子を表現している。

「いのち」教科書十七ページ

季節・冬 () 生き物・けやき ()

様子・けやきの木に) 小鳥たち ()が集まり、けやきが) あたたかさ ()を感じている様子。

表現の特徴

・「〜である」のくり返し 断定する表現が) 重量感 ()をもたらしている。

赤字と青字は重要なので、しっかり覚えましょう。